

PRTR法・特化則対応 溶剤1液型アクリルラッカー上塗り塗料

F☆☆☆☆

PRTRアクリルラッカー

溶剤1液型アクリルラッカー上塗り塗料 1 系統

2 特徴 1) 乾燥が速く、塗装作業性に優れています。

2) 耐久性に優れているため、長期にわたり光沢を保持します。

3) 各種素材との密着性に優れています。

4) PRTR法対象物質非含有塗料です。

産業機械、各種金属製品等 3 用途

APプライマーエコ メタルエポプライマーエコ 4 適用下塗

5 塗料性状

項目	内 容
容姿	1液型
荷姿	16kg, 3.785L
色相	各色
密度	1.00(ホワイト)
粘度	90KU(ホワイト)
不揮発分	35.0%(ホワイト)
引火点	28.0℃(ホワイト)
消防法区分	第4類第2石油類
有機溶剤予防規則	第2種有機溶剤含有
劇物表示	該当なし

注)上記の数値は標準を示すものであり、ロット等により若干の変動があります。

6 原色一覧

無鉛エロー 無鉛メジアムエロー オーカー ホワイト 無鉛オレンジ オキサイドエロー オリエントブルー マザリンブルー ディープグリーン フタロシャニングリーン ゴールドブラウン サンオレンジ ブライトレッド インデアンレッド ブラック マゼンタ シンカシャバイオレット フラットベース メタリー細目 ローヤルバイオレット メタリー中目 メタリー荒目 メタリー極荒目 メタリーブライト クリヤー

メタリーハイブライト

7 塗装基準

, 			
塗色	内 容		
下地処理	基材表面の油分、汚れ、埃等を除去し、乾燥した清浄な面とする。		
塗装方法	エアスプレー		
配合比	1液型		
希釈剤	コスモシンナー		
希釈率(%)	80~100		
塗布量(g/m²)	130~150		
標準膜厚(μ m)	20~25		
ポットライフ	_		
*			

注)塗布量は実績値に基づき算出しています。

8 乾燥時間・塗装間隔

乾燥時間	指触乾燥	5分(23°C)
	指圧乾燥	30分(23℃)
	完全硬化	1時間(23℃)
	強制乾燥	_
塗装間隔	最小	5分以上(23℃)
	最大	_



PRTR法・特化則対応 溶剤1液型アクリルラッカー上塗り塗料

PRTRアクリルラッカー

9 標準塗装仕様

工程	材 料	配合比	希釈率 (%)	塗布量 (g/m²)	塗装方法	乾燥時間 (23℃)
下地処理シンナー、ワックスオフライト等の脱脂剤により、基材表面に付着している汚染物質、油分を除去する。						
下塗り	素材、用途に適応した下塗りを選定する。 (推奨:APプライマーエコ、メタルエポプライマーエコ等)					
上塗り PRTRアクリル		1液型	80 ~ 100	130 ~ 150	エアスプレー	(塗装間隔) 5分以上 要相談
ラッカー	コスモシンナー		130 ~ 150	安怕談 (完全硬化) 1時間		

10 荷姿

製 品 名	荷 姿
PRTRアクリルラッカー(原色)	16kg
PRTRアクリルラッカー(調色品)	16kg, 3.785L
コスモシンナー	16L

11 塗膜性能

試験項目	試験結果	試験条件	
塗膜の外観	異常なし	目視評価	JIS K5600-4-3
鉛筆硬度	F	鉛筆硬度試験	JIS K5600-5-4
鏡面光沢度	80以上	60度	JIS K5600-4-7
耐屈曲性	異常なし	3mmφ180°折り曲げ	JIS K5600-5-1
耐衝撃性	異常なし	(デュポン式) 300g×30cm	JIS K5600-5-3
耐水性	異常なし	23℃×24時間	JIS K5600-6-2
耐湿性	一部艶引け	50℃×96%RH×24時間	JIS K5600-7-2
耐塩水噴霧性	異常なし	96時間	JIS K5600-7-1
耐酸性	異常なし	5%-H₂SO₄×24時間スポット	JIS K5600-6-1
耐アルカリ性	異常なし	5%-NaOH×24時間スポット	JIS K5600-6-1
耐揮発油性	異常なし	揮発油2号×2時間浸漬	JIS K5600-6-1
促進耐候性	異常なし	キセノンウェザーメーター(300時間)	JIS K5600-7-7
不粘着性	異常なし	300g重りにて布を押さえ著しい布目跡がないこ	上(40℃×18時間)

- 注)各塗膜性能試験は標準塗装仕様による。
- 素 材:ボンデ鋼板
- 塗 料: PRTRアクリルラッカー ホワイト(膜厚20 μm)
- 乾 燥:室温7日間養生

12 使用上の注意

- 1) 使用時にはよく攪拌し、均一な塗料状態にしてからご使用ください。
- 2) シンナーは専用シンナー以外のものを使用しないでください。
- 3) 被塗面の異物(研削材、ダスト、油分、水分)は塗装前に完全に除去してください。
- 4)標準塗布量の範囲で、タレ、塗り残し、スケのないように均一に塗装してください。
- 5) 気温5℃以下、湿度85%以上、表面結露の見られる場合には塗装を避けてください。
- 6) 火気のない局所排気を設けた場所でご使用ください。
- 7) 塗装中、養生中は換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 8) 取り扱い中は、皮膚に触れないようにし、有機ガス用防毒マスク・保護めがね・保護手袋等を着用してください。
- 9) 廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づく産業廃棄物として処理するか、または産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 10) その他塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート)を参照してください。